



新緑が眩しい季節になってきました！自然に囲まれた「スマイル」からの眺めは、日々のモヤモヤ・イライラをパッと晴らしてくれる癒しのパワーがたっぷりです！ぜひ親子でリフレッシュしにきてくださいね♪
6月は梅雨も始まり、思うように外で遊べず心も体もモヤモヤしてしまいかちです。そんな時こそ「スマイル」を活用するチャンス！！雨が降った時には広いテラスで車に乗ったり、感触を楽しむ遊びをしていきたいと思っています♪



	月	火	水	木	金	土
AM			1 ママキッス	2 フレママデー ひよこ	3 ペんぎん	4 ☆
PM			☆		☆	
AM	6 ☆	7 ☆	8 うさぎ 7月親子遊び予約開始	9 フレママデー ねんね	10 ペんぎん 7月親子遊び予約開始	11 ☆
PM			☆		☆	
AM	13 ☆	14 園庭開放 幼児安全法講習会	15 うさぎ	16 フレママデー ひよこ	17 ペんぎん	18 ☆
PM			☆		☆	
AM	20 ☆	21 ☆	22 うさぎ	23 フレママデー ひよこ親子	24 ペんぎん	25 ☆
PM			☆		☆	
AM	27 ☆	28 園庭開放 ☆	29 うさぎ	30 フレママデー ひよこ	第2. 第4火曜日 園庭開放 10:30~11:00【竜吟幼児園園庭】 予約不要です♪	
PM			☆			

1日(水) ママ&キッス広場 (釜戸・大瀬地区) 定員8組 10時~

同じ地域で子育てしている親子さんや民生委員・主任児童委員の方と一緒に、幼児園の遊戯室でお子さんを遊ばせながら交流します。

9日(木) ねんねの日

簡単な赤ちゃんとのふれあい遊びを行います。

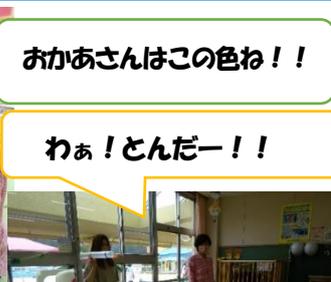
14日(火) 幼児安全法講習会 (要予約) 定員5組 10時~

子どもに起こりやすい事故や怪我について、赤十字の方が話していただきます。

23日(木) ひよこ親子遊び (要予約) 定員5組 10時~

今月は音を楽しむおもちゃ作りをします♪ “サラサラサラ~” と波のような音で、大人も癒されますよ！

5月のようす



うさぎ親子遊びの日
傘袋でロケット作ったよ！

おかあさんはこの色ね！！

わぁ！とんだー！！

ママにかんわり作って
もらってるの♪

アイスビーゴ♡

ありがとう♡

『スマイル』(竜吟幼児園内) 瑞浪市釜戸町2821-2 TEL63-2060
親子で遊べる時間：月~土曜日：AM9:30~12:00 (水・金曜日：PM13:00~15:00)
開所時間：月~金曜日：8:30~17:00 (土：8:30~12:00)
※育児相談(電話・面談)は16時30分まで受け付けております。

★瑞浪地域子育て支援センターからの6月のお知らせ★

水遊びについて

今年は幼稚園に準じて、支援センターも7月より、天候や気温、利用人数、コロナの状況などに配慮しながら水遊びを行います。
(ひよことねんねの日、午後の☆の日、土曜日は行いません。)
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

詳細は6月中旬頃、HPと各支援センターにて

お知らせします。



《ママ&キッズ広場》のお誘い

同じ地域の方々と楽しいひとときを過ごしましょう！

- 日時 7月6日(水) 10時～11時
- 会場 支援センター『愛モア』
- 対象地区 下沖町、寺河戸町、須野志町、和合町、明世町、松ヶ瀬町、薬師町にお住まいの0歳～就園前までの親子
- 定員 8組
- 持ち物 お茶、おむつ、必要な方はバスタオルなどの敷物

《予約受付》6月6日(月) 9時30分～
『愛モア』(電話も可 ☎66-1325)

《先輩ママ“デビューの日”のPRをお願いします》

「センターに行ってみたいけど、なかなか足が向かないわ。」
そんなことを思っている方が多いのではないのでしょうか？
そこで先輩ママの出番です！お友達やご近所に子育て中の親子が見えたら「楽しくてほっとできるわよ」と、是非お誘いください。

- 初めて子育て支援センターを利用される未就園の親子
- 日時 6月15日(水) 9時30分～11時30分
- 会場 みどり地域子育て支援センター『愛モア』
- 持ち物 お茶、おむつなど (問い合わせ 66-1325)



ママの子育てワンポイント！

ママA「暑いのに髪の毛を縛ってくれなくて・・・」
ママB「100均でゴムを選ばせたら、喜んで縛らせてくれたよ」

※100均はママの味方(私たちも)

「アナ雪のエルサみたい！」も効き目抜群です。



ママA「洗濯はじめじめで、梅雨になるとゆううつ」

ママB「雨の日の遊びも困るし」

※そんな時こそ支援センターへ！そして梅雨期を健康に！

- ・手洗いはこまめに。(コロナ習慣と同じ)
- ・食材にはしっかり火を通す。・汗を拭いて肌を清潔に。

ママA「生のお寿司ってやっぱり3才頃？」 ママB「ちょっと怖いよね、でも食べたがるし。」

※兄弟がいると同じように食べてしまうこともあります。細菌感染や寄生虫の心配があります。

3才頃から鯛などの白身魚から始めましょう。貝類は特に要注意。カニやエビ類はアレルギーになりやすい食材ですので少しずつ進めましょう。



1歳児のママの声 (広報で知る)

はじめは知り合いもないし、ドキドキしました。私も人見知りだし、子どもも人に慣れてほしいと思いました。

すぐに声をかけてくださり、同じ思いのママとも話せてほっとしました。部屋も広いし玩具も沢山あり、行ってよかったです。
※後日、他のセンターも利用されました。

支援センターは子とママの経験の場

2歳のAくんがプラレールで遊んでいると、1歳のBくんがぐいぐいと近寄っていきました。

ママ「あら～ダメダメ」とBくんを連れ去り、Aくんのママは「貸してあげなさい」と一言。

※親の目線での対応ですね。楽しんでいたのに貸すことなんてできません。まず様子を見ましょう。

取り合いやトラブルの経験は大切な成長のチャンス！
親が見守っているセンターだからこそ経験させてあげましょう。

「いやだったのね、じゃあ次に貸してあげようね」とにっこりすれば、集団生活に入った時上手に遊べます。ママの株も上がるかも。